

## 1. 教育計画

人間と生活・社会の理解

分野	基礎分野 人間と生活・社会の理解	科目名	発達心理学
単位・時間	1 単位・15 時間	対象学年	1 年生
方法	講義	時期	前期
講師名 (担当授業時間数)	外部講師 佐藤 佑貴 (14 時間)		
学習目標	人間の各発達段階における知覚、認知、社会性の発達について学ぶ。		
成績評価方法	筆記試験 (80%) を行う。その他、授業参加度・授業後コメント (20%) によって評価します。		
使用テキスト	使用しません。		
参考文献	1) 人見眞理、発達とは何か リハビリの臨床と現象学、青土社 2) 鯨岡峻、ひとがひとをわかるということ 間主観性と相互主体性、ミネルヴァ書房		
履修上の留意	講義の最後に授業を聴いてのコメントを書いていただきます。		
講師からの メッセージ	看護において相手を理解することはとても重要です。自分ごととして考えながら講義内容を聴いてください。		

## 2. 授業計画

回	時間	主題	授業内容	形態	備考
1	2	相手を理解すること	心の捉え方、心に配慮する意味について考える	講義	
2	2	心の発達	発達について知る意味について学ぶ 発達と障害の関連について知る	講義	
3	2	発達に関する理論①	心理社会的発達理論について学ぶ	講義	
4	2	発達に関する理論②	認知発達理論について学ぶ	講義	
5	2	乳幼児期の発達	乳幼児期の発達について学ぶ	講義	
6	2	学童・青年期の発達	学齢期の発達について学ぶ	講義	
7	2	成人期以降の発達	成人期以降の発達について学ぶ	講義	
8	2	評価	筆記試験		